

第1回愛知サッカー医科学フォーラム

～育成年代の健全な発達を求めて～

日時

平成26年8月3日(日)14:00～18:15

会場

中京大学名古屋キャンパス 1号館 3階 清明ホール
名古屋市昭和区八事本町101-2 TEL052(835)7111

<http://www.chukyo-u.ac.jp/information/facility/g1.html>

※地下鉄「八事駅」5番出口徒歩1分

一般演題

14:05～15:05

座長:中京大学 清水 卓也 先生

4演題(講演時間各10分、討論5分)

パネルディスカッション

15:05～17:05

座長:至学館大学 近藤 精司 先生

愛知医科大学 神谷 光広 先生

テーマ:育成年代におけるスポーツ傷害発生の低減に向けて

6演題(講演時間各15分、全体討論30分)

特別講演

17:15～18:15

座長:愛知県サッカー協会スポーツ医学委員会委員長 高松 浩一 先生

『スポーツ傷害予防のためのメディカルマネージャー制度について

～一般小中高スポーツ選手を対象として～』

講師:大分サッカー協会副会長 大場整形外科院長 大場 俊二 先生

参加費:一般1,000円、学生無料 定員500名(先着順)

事前申込は不要です。受付開始は13:00～

※ご来場の際は公共の交通機関をご利用下さい。

代表幹事 高松浩一 (愛知県サッカー協会スポーツ医学委員会委員長)
共催 愛知県サッカー協会スポーツ医学委員会
久光製薬株式会社

【プログラム】

御挨拶 北川薫先生(中京大学学長)

I. 一般演題(14:05~15:05)

座長:清水卓也(中京大学)

1. スポーツ傷害と歯

平岡道郎(平岡歯科医院)

2. サッカーのゲーム分析~集団としての動きの評価

長谷川純一(中京大学工学部)

3. スポーツファーマシストの活動

山田雅崇(吉田整形外科病院)

4. プロサッカーチームのメディカル体制の現状~ドクターとトレーナーの関わり

光山浩人(名古屋グランパスクリニック)

II. パネルディスカッション(15:05~17:05)

座長:近藤精司(至学館大学)、神谷光広(愛知医大)

テーマ:育成年代におけるスポーツ傷害発生の低減に向けて

1. 発育期スポーツ傷害について

清水卓也(中京大学)

2. 育成年代サッカー選手の腰痛を考える~疲労骨折を中心に

神谷光広(愛知医大整形外科)

3. 育成年代サッカー選手のメディカルチェック~筋タイトネスを中心に

古田国大(あさひ病院リハビリテーション科)

4. 発育年代のメンタル強化に向けて

西田保(名古屋大学総合保健体育科学センター)

5. ジュニア選手に必要な栄養

河村美紀(名古屋グランパス管理栄養士)

6. U-17日本代表チームのメディカルサポート~帯同ドクターの役割

高松晃(名古屋大学整形外科)

III. 特別講演(17:15~18:15)

座長 高松浩一(愛知県サッカー協会スポーツ医学委員会委員長)

「スポーツ傷害予防のためのメディカルマネージャー制度について

~一般小中高スポーツ選手を対象として」

講師:大場俊二先生(大分サッカー協会副会長、大場整形外科院長)

参加票

医療関係者 サッカー関係者 一般 学生

お名前:

ご施設:

※ご施設名は医療関係者の方のみご記入下さい。